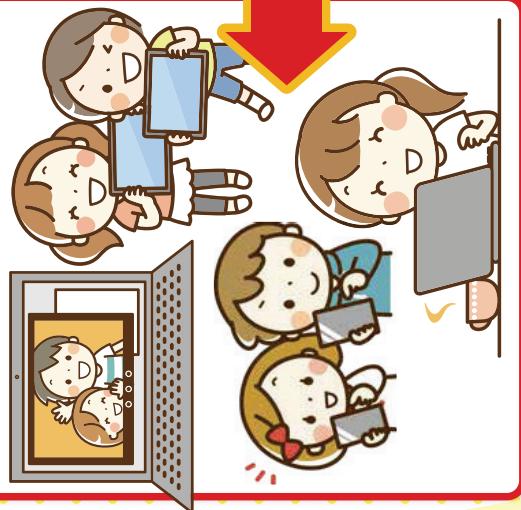


# 安全に子を、使う力を! 安全にネットをもたちちに

不適切な使用により  
様々なトラブルが起きています。



学校での学習や家庭での  
生活において、ネットは  
必要不可欠となりました。



「自律した使用者」となることができるように支援していくことが大切です！



自分で判断し、適切に活用

情報モラルの理解

使用や管理を子ども任せにせず、  
発達段階に応じて関わっていくことが必要です

ネット安全・安心ぎふコンソーシアム

## 4コマ漫画部門



県立多治見工業高等学校3年  
加藤 未来さん

岐阜県の小学生・中学生・高校生の原創作品の中から、優秀な作品を掲載しています。

## IPA「ひるげよう情報モラルセキュリティコンクール2022」受賞作品 優秀賞

### 標語部門

一瞬で  
凶器に変化  
言葉の力

岐阜市立  
商工業高等学校3年  
猿渡 佳蓮さん

### ポスター部門



県立岐阜看護専門学校1年  
作室 緑音さん

## 無料講師派遣・情報モラル教材のお知らせ

楽しみながら情報セキュリティについて学べる  
「情報セキュリティすごろく」をご活用ください。

<http://www.ip.mirai.ne.jp/~g-ikusei/consortium/>をご覧ください。

インターネットの安全・安心利用に関する  
研修会へ講師を無料で派遣しています。

詳しくは、ネット安全・安心ぎふコンソーシアムのサイト <http://www.ip.mirai.ne.jp/~g-ikusei/> をご覧ください。

TEL 058-272-8238 FAX 058-278-2612  
E-mail g-ikusei@jp.mirai.ne.jp

〒500-8570 岐阜県岐阜市薮田南2-1-1  
岐阜県環境生活部私学振興・青少年課内  
(公社)岐阜県青少年育成団体議会

ネット安全・安心ぎふコンソーシアムとは、行政、学校、保護者、青少年育成団体、携帯電話事業者等が連携し、青少年のインターネット・携帯電話の安全・安心利用の推進に向けて啓発活動をする組織です。

# 1 ネットの使用について、親子で対話しましょう!



## 1 親子一緒にネット体験



## 2 ネットのよさと危険性を一緒に考える



ネットを活用することのよさとともに、そこに潜む危険性について、一緒に考えてみましょう。子どもが、ネットをどのように使い、どんなことに気をつけないと、いかを考えるきっかけづくりをしましょう。

## 1 子どもを見守りましょう

子どものネットの利用の状況や様子を把握し、必要に応じて管理しましょう。

### 【便利なツールを活用しましょう】

#### フィルタリングの設定

下のQRコードから、大手携帯電話各社の「あんしんフィルター」につながります。



フィルタリングとは、インターネット上のアダルト・出会い系・暴力・違法サイトなどの子どもたちに見せたくない有害なサイトを選別し、閲覗できないようにするサービスのことです。

年齢ごとに  
強度変更可能!

特定のアプリサイトも解禁することも可能!

年齢ごとに

强度変更可能!

#### ゲーム機

子どものパソコンやスマートフォン等の情報通信機器、ゲーム機の利用について、保護者がその利用を制限できる機能を活用しましょう。

OS事業者 (Apple, Google等)

アプリごとの使用時間を制限できるもの、アプリごとに使

用時間を作成できます。

#### スマホ向け無料アプリ

#### 「Nintendo Switch」

HPでニンテンドーアカウント(保護者ごども)を

作成し連携できます。

#### ● PlayStation 4およびPlayStation 5

ウェブブラウザまたは本体から、  
ペアレンタルコントローラーを設定できます。

スマホ向け無料アプリ

「Nintendo Switch」

HPでニンテンドーアカウント(保護者ごども)を

作成し連携できます。

#### ● PlayStation 4およびPlayStation 5

ウェブブラウザまたは本体から、  
ペアレンタルコントローラーを設定できます。

## 2 「いつも見守っているよ」というメッセージを送り続けましょう。

・いつでも相談することができる関係づくりを普段からしていくことが大切です。

・ルールを守っていたら認めていきましょう。

・ルールが守れなかつたら、どうしたら次は守れるか一緒に考えましょう。



## 3 「我が家のルール」について、親子一緒に考えましょう。

#### 【ルールづくりのポイント】

・利用を始める前にルールをつくる。

・大人の意見を伝えるとともに、子どもの意見にも耳を傾け、みんなが納得するルールとする。

・ルールをつくったら、どれだけ守ることができているかをチェックする。

・発達段階に応じて、ルールを見直していく。

